

主な内容	
本会議の経過・議案等の概要と結果 …	2面
一般質問(代表・個人)(要旨) …	3~6面
委員会の活動状況 …	7面
新春を迎えての各会派の抱負 …	8面



## 謹賀新年

渋谷から望む富士山



議長  
齋藤 竜一



副議長  
薬丸 義人



## 新型コロナ対応をはじめ区民福祉の向上に全力を挙げて

### あけましておめでとうございます

区民の皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から区政並びに区議会の活動に対し、あたたかいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が世界的規模で拡大し、我が国でも緊急事態宣言等の発令や新型株の脅威など、これまで経験したことのない年となり、いまだ終息時期も予想し難い状況にあります。

そのような中、渋谷区では区民の皆様が待ち望んでいた各施設がオープンを迎えました。

3月には、区内初となる「看護小規模多機能型居宅介護事業所」や「認知症高齢者グループホーム」などを併設する「恵比寿西二丁目複合施設」、5月には、区内10か所目となる「特別養護老人ホーム」や「デイサービス事業所」を擁する「かんなみの杜・渋谷」、さらに8月には、子育て世代だけでなく様々な人が関わり、子育てに関する各

部門が一体となって、切れ目のない支援を推進していく「渋谷区子育てネウボラ」が開設されました。今後も皆様から愛され親しみを持っていただける施設となるよう願っております。

今年も新型コロナワクチンの3回目の接種体制の整備など、感染症予防に万全を期すとともに、高齢者デジタルデバインド解消事業など、区民の皆様の手厚い支援を展開し、引き続き、ウィズコロナ、アフターコロナ社会における諸課題への対応に取り組んでまいります。

渋谷区議会は区民の皆様が「安全で安心して充実した日々を暮らせる街・渋谷」を創り上げていくことこそが我々の使命と考え、これからも議員一同全力で活動してまいります。

本年が区民の皆様にとりまして、より良い年でありますことを心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

総務委員会委員長	齊藤 貴之
区民環境委員会委員長	田中 匠身
文教委員会委員長	一柳 直宏
福祉保健委員会委員長	沢島 英隆
議会運営委員会委員長	丸山 高司

自治権確立 特別委員会委員長	五十嵐 千代子
交通・公有地問題 特別委員会委員長	木村 正義
五輪・パラリンピック対策 特別委員会委員長	伊藤 毅志
多様性社会推進 特別委員会委員長	近藤 順子

渋谷区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例、令和3年度渋谷区一般会計補正予算などを可決

◆令和3年第4回定例会は、11月24日から12月8日までの15日間の会期で開かれました。11月24日から3日間の本会議では初日に2人の議員が、2日目には3人の議員がそれぞれ代表として一般質問を行い、3日目には6人の議員が個人として一般質問を行いました。

12月8日の本会議では、渋谷区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例など条例8件、令和3年度一般会計補正予算2件、渋谷区文化総合センター大和田の指定管理者の指定についてなど指定管理者の指定10件、特別区道路線の認定2件、特別区人事及び厚生事務組合規約の変更1件を原案のとおり可決し、意見書2件を決定、報告1件を聴取しました。

◆令和4年第1回臨時会は、1月12日に開かれ、新型コロナウイルス感染症対策事業に伴う、令和3年度一般会計補正予算1件、専決処分の承認1件を可決しました。

令和3年 第4回定例会 / 議案等の概要と結果

Table with columns: 件名, 概要, 自由民主党, シブヤ笑顔, 公明党, 日本共産党, 立憲民主党, れいわ渋谷, その他(議案番号), 無所属, 無所属, 結果(賛成/反対), 果成対. Rows include items like '渋谷区手数料条例の一部を改正する条例', '渋谷区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例', and '令和3年度渋谷区一般会計補正予算(第4号)'.

専決処分の報告について 区営住宅滞納使用料に係る請求訴訟の提起に伴う専決処分

渋谷区立図書館条例の一部を改正する条例 は、文教委員会において継続審査となりました。 渋谷区立渋谷図書館の廃止案に関する請願

令和4年 第1回臨時会 / 議案等の概要と結果

Table with columns: 件名, 概要, 自由民主党, シブヤ笑顔, 公明党, 日本共産党, 立憲民主党, れいわ渋谷, その他(議案番号), 無所属, 無所属, 結果(賛成/反対), 果成対. Rows include '令和3年度渋谷区一般会計補正予算(第7号)' and '専決処分の承認について'.

一般質問(代表)

新型コロナウイルス感染症対策について等6点を伺う

自由民主党 松本 翔 議員



新型コロナウイルス感染症対策について

問 ①ワクチン3回目接種(ブースター接種)の体制整備は。②接種済み証明書に関する案内と啓発等は。③店舗での感染防止策徹底への支援は。
区長 ①来年1月以降コールセンターを最大100回線とする。医師会と調整し、2月から個別医療機関での接種を準備。文化総合センター大和田以外にも集団接種会場を必要に応じ開設。②スマートフォンを利用する接種証明書は国からの通知があり次第、丁寧に周知。高齢者が混乱しないように区発行の紙媒体の証明書等も同等に有効であることを広報する。③飲食店以外も支援の対象にする。支援グッズも各店舗の業態等に合わせ選択可能にし、ライブハウス等には空気清浄機や換気改善工事費用補助を考えている。

問 ①今回のハロウィーン対策の総括は。将来的な警備等費用削減、補助金・寄附金等の資金確保は。②落書き対策の検討は。③路上喫煙対策で民間喫煙所整備助成の検討は。④空き家対策の実態調査と、より実効性のある対策を。
区長 ①来街自粛の発信や酒類販売自粛要請、路上飲酒・喫煙等の注意・指導、警備員による滞留抑制を行い大きな混乱はなかった。一方、深夜に少年同士のトラブルの発生や爆音車等の迷惑行為もあった。財源確保の手段等は研究していく。②今月から有名スポーツ選手による落書き防止の動画を渋谷駅周辺のビジョンに流し、区・警察連名のポスターも作成中。③SISA P企業への協力要請や喫煙所整備に応じたインセンティブの付与等の制度実現を検討していく。④来年度実態調査実施を検討中。継続的な実態把握により対策を強化していく。

スポーツについて

問 ①一般社団法人渋谷ユニテッドの部活動試行事業の現状と陸上競技をはじめ部活動改革の来年度の取組や種目拡充は。②放課後クラブにおけるスポーツプログラムの通年開催を。③パラスポーツのための環境整備、周知啓発を。④1マイルレース開催の進捗は。⑤GPS時計の距離とタイムのデータをアプリ上に登録することで参加するパーソナルマラソンの同時開催を。
区長 ①各種目の初回の活動では生徒たちの向上心や講師陣の熱心な指導が印象的。一方、参加が少ない種目もあった。来年度はニーズに即した種目設定等の課題に取り組む。



部活動試行事業の指導の様子

地域活性化について

問 ①区独自地域コイン導入を。②区民サービス向上という観点でのスタートアップ支援の今後の取組は。③区の課題解決のためスマートシティをどのように進めるか。また、別所管のスタートアップ支援とも組織横断的な連携を。④区有施設の予約システム再構築における改善は。また、運用面での改善による稼働率向上や利益共有型委託の推進を。
区長 ①来年度に向けて検討。②地域課題解決に特化したイノベーションが起る仕組み作りを検討、実証中。企業育成を通じ区の歳入につながる仕組みも調査。③区保有のデ

ータに加え民間などの外部データや技術を活用し、区民生活の課題やニーズを的確に把握し、事業改善や新規事業の創出につなげる。スタートアップ支援とはこれまで以上に連携を強化。④ユーザー視点に立った予約システムにしていく。利便性の向上や周知により稼働率60%を目指す。利益共有型委託は精査検討する。
教育について
問 ①渋谷図書館廃止後の将来像は。②いじめ防止基本方針への区の思いと教育委員会の学校支援は。③タブレットの日のテーマや子どもの学び保障のためのタブレットの更なる活用は。いじめ対策に校務支援システム活用を。④区立幼稚園に新たな役割を持たせては。⑤学校施設長寿命化計画について青山病院跡地活用の建替え方針やスケジューリングは。既存の置き換えではない建替えを。⑥河津さくらの里しぶやの今後の活用は。また、宿泊棟増設を。⑦富山臨海学園跡地の有効活用を。
区長 ①跡地活用はこだわらず、区立学校と図書館の合築等も含め検討する。②教育委員会と連携し、いじめの防止等に向けた取組に尽力していく。③宿泊棟増設は総合的に判断する。④優先利用等、区民にメリットがある事業実施を前提に民間事業者の利活用の検討を進める。
教育長 ①小中PTA連合会やいじめ問題対策連絡協議会に協力を依頼。②テーマは「新たな学び」。シブヤモデル実現会議を開催し、各校の主体的な取組と自走していく体制づくりを支援。いじめ防止対策等、子どもたちの小

安全安心なまちづくりについて等8点を伺う
シブヤ笑顔 森田 由紀 議員

区長 感染者の増加率の上昇を逐次モニタリングを行い、兆候をいち早く捉え、感染拡大フェーズごとの対策を行う。
安全安心なまちづくりについて
問 ①ハロウィーンの財源は。②客引き行為等防止指導講習会受講者活用は。防犯パトロール協議会の設置を。③各避難所のペット対策は。渋谷防災キャラバンで同行避難特集を。数の把握は。ペットケア対応にコールセンター設置を。
区長 ①財源確保の手段を研究。②各地区の防犯活動に参加。設置の必要性を見極める。③個別マニュアル策定を促進。ルールの周知に防災キャラバン等活用。犬約1万匹、猫約1万9千匹の推計を根拠に配備。関係団体との調整を検討。
子育て支援について
問 ①学校や家以外に中高生が余暇活動を行う場所「ユースセンター」を子育てネウボラに設置を。②妊活・不妊治療支援の進捗、区独自拡充は。
区長 ①設置は考えていない。②区ホームページやLINEを活用した情報発信の拡充を図る。今後、専門医療機関等と連携した支援を検討。
教育について
問 いじめ防止対策でバイスタンダー研修の実施を。実践的ないじめ防止啓発の計画は。
教育長 既に教科道德等の授業を通し学習。いじめに係る授業を年間3回以上実施、主体的に考え、行動するための学習プログラムや、SOSの出し方に関する教育を行う。
福祉について
問 ①デジタル活用支援員の今後の活動計画は。訪問型講座の実施を。②ガイドヘルパー養成講座開催数の増は可能か。タクシードライシエアと連携し移動支援の検討を。
区長 ①1対1の相談開始準備、地域団体対象の講習会検討。訪問型相談の実施等支援拡充。②開催数は、今後検討。民間事業者の活用も含め検討。
産業振興について
問 ①スタートアップ企業支援の採択方法見直しを。企業同士のマッチングを。実証実験モニターに進捗報告を。②空き店舗活用事業の応募件数は。中小企業向けの情報発信を。③しぶやビッテを中心に共働プラットフォーム設立を。
区長 ①見直す予定はない。大企業の前で発表する機会を実施。ニュースレター検討。②約170人。来年度に向け検討。③地域の中で雇用が循環していくようなモデル検討。
環境政策について
問 落書き通報から消去に至る件数は何割程度達成か。地



渋谷駅周辺の落書き

問 今後の活動計画は。訪問型講座の実施を。②ガイドヘルパー養成講座開催数の増は可能か。タクシードライシエアと連携し移動支援の検討を。
区長 ①1対1の相談開始準備、地域団体対象の講習会検討。訪問型相談の実施等支援拡充。②開催数は、今後検討。民間事業者の活用も含め検討。
産業振興について
問 ①スタートアップ企業支援の採択方法見直しを。企業同士のマッチングを。実証実験モニターに進捗報告を。②空き店舗活用事業の応募件数は。中小企業向けの情報発信を。③しぶやビッテを中心に共働プラットフォーム設立を。
区長 ①見直す予定はない。大企業の前で発表する機会を実施。ニュースレター検討。②約170人。来年度に向け検討。③地域の中で雇用が循環していくようなモデル検討。
環境政策について
問 落書き通報から消去に至る件数は何割程度達成か。地

域の力で予防を講じるレクチャーは。条例制定など検討は。  
**区長** 通報は延べ374か所、消去するもの168件、うち129件対応、進捗率76.8%。予防対策伝授のイベントも実施。検討していない。

**選挙広報について**

**問** 障がいのある人が投票所で受けられる支援の広報は。選挙公報は何日前に到着するのか。オリジナル投票済証の作成、センキョ割店舗事業を**選管委員長** 区ニュースでは具体例を示し、ホームページにも掲載。今回は選挙の期日3日前までに配布。これまでと同様に投票済証を発行。

用語解説 ※バイスタンダー  
 緊急時に、その場に居合わせた人。

**新型コロナウイルスワクチン接種等6点について伺う**



公明党  
 栗谷 順彦 議員

**新型コロナウイルスワクチン接種について**

**問** 3回目の追加接種で、高齢者への予約に当たり丁寧な説明と発信を。②大型集団接種会場の設置を。③訪問接種と介護通所施設、障がい者

通所施設での個別接種を。

**区長** ①ワクチン確保や接種枠状況は適時ホームページ等に掲載を検討。②文化総合センター大和田を活用。③医師等が訪問接種、障がい者通所施設では巡回診療で接種予定。

**福祉について**

**問** ①重層的支援体制整備事業にどう臨むか、決意を伺う。

②生活支援コーディネーターと併せて地域福祉コーディネーターの配置を。③事業の施策を学ぶため担当所管による先進自治体への視察を。

**区長** ②来年度4名を社会福祉協議会に配置する方向で準備。③来月オンラインや訪問による視察を実施する予定。

**副区長** ①事業を区政における最優先施策と考え、自ら先頭に立ち取り組んでいく覚悟。

**防災・防犯について**

**問** ①区民意識調査やイベントを通し一層の啓発を図っては。②ハチ公バスに乗り込む際の乗車口及び料金支払機器付近の目線に「防犯カメラ設置」の掲示を。③小中学校、幼稚園で侵入する者を想定した「警戒心」の再確認を。

**区長** ①意識調査は今後検討、地域防災訓練にイベント要素を取り入れ区民が参加する仕組みづくりを検討。②運行業者と共に検討。③多くの学校で不審者対応訓練を実施、教職員が的確に判断し行動できるように取り組んでいる。

**教育について**

**問** ①学習者用デジタル教科書を活用した授業実践の効果と課題は。②近年問題のスマートフォンのSNSでのグループミニング被害を未然に防ぐ

ためにも、家庭ルールの状況や、児童・保護者に対してネットリテラシー(情報モラル)教育の推進を。③「いじめ防止条例」で協議会の立ち上げを。④「タブレットの日」の内容、効果と反響は。タブレットを活用した校務支援の歩みは。課題解決のためアンケート調査実施を。⑤本町学園の歩みと教育効果、今後の課題とその解決は。

**区長** ③いじめ問題対策連絡協議会の開催に向け調整。

**教育長** ①学びが深まっている様子、対話も生まれている。実践事例が少なく児童・生徒が十分に活用できていない状況。②学校で児童・生徒がSNSに起因する犯罪に巻き込まれることがないよう、具体的な事例から学べる機会を設けている。家庭でルールについて子どもと話し合うよう啓発。児童・生徒・保護者に対して、ネットリテラシー教育を推進。④今後は一斉指導型の授業から、子どもが主体の新たな学びへの挑戦を支援。校務支援システムにより一定程度教員の業務負担軽減、アンケート調査の実施も検討。

⑤小中9年間を見通した学習指導・生活指導を行うことで成果を上げ、今後は児童・生徒も更なる交流をすることにより良い学校づくりに期待。

**子育て支援について**

**問** ①ハッピーマザー出産助成は最高12万円に増額を。②渋谷区子育てネウボラの来館者数や利用状況及び連携支援の事例は。③「こんにちは赤ちゃん訪問」事業で出産後の家事援助とベビーシッターの両面をサポートする「ドゥーラ」派遣の活用を。④低出生

体重児の育児アドバイス等の対応は。都が発行するNICU退院支援手帳(のびのび)を保健師が訪問の際にお渡ししては。⑤子宮頸がんのHPVワクチン接種の機会を逃した方への「キヤッチアップ接種」枠から外れた方のサポート及び9価ワクチン(シルガード9)使用の選択を。

**区長** ①国の動向を注視しつつ引き続き検討。②これまで3か月で月平均約4700人の利用、子育てに悩む保護者を保健師に紹介し、保護者の精神的な負担を軽減。③「ドゥーラ」派遣はなじまない面があるため、自宅で受けられる「訪問型産後ケア」の実施について検討。④母親の退院直後から保健師が訪問や電話による相談対応等の支援。お持ちでない方にお渡しできるよう対応する。⑤国の議論の推移を注視しつつ検討。

**区の運営について**

**問** ①マイナンバーカード普及促進策は民間のアイデアも

体重児の育児アドバイス等の対応は。都が発行するNICU退院支援手帳(のびのび)を保健師が訪問の際にお渡ししては。⑤子宮頸がんのHPVワクチン接種の機会を逃した方への「キヤッチアップ接種」枠から外れた方のサポート及び9価ワクチン(シルガード9)使用の選択を。

**区長** ①国の動向を注視しつつ引き続き検討。②これまで3か月で月平均約4700人の利用、子育てに悩む保護者を保健師に紹介し、保護者の精神的な負担を軽減。③「ドゥーラ」派遣はなじまない面があるため、自宅で受けられる「訪問型産後ケア」の実施について検討。④母親の退院直後から保健師が訪問や電話による相談対応等の支援。お持ちでない方にお渡しできるよう対応する。⑤国の議論の推移を注視しつつ検討。

**子育て支援について**

**問** ①ハッピーマザー出産助成は最高12万円に増額を。②渋谷区子育てネウボラの来館者数や利用状況及び連携支援の事例は。③「こんにちは赤ちゃん訪問」事業で出産後の家事援助とベビーシッターの両面をサポートする「ドゥーラ」派遣の活用を。④低出生



**問** ①マイナンバーカード普及促進策は民間のアイデアも

**区の運営について**

**問** ①マイナンバーカード普及促進策は民間のアイデアも

体重児の育児アドバイス等の対応は。都が発行するNICU退院支援手帳(のびのび)を保健師が訪問の際にお渡ししては。⑤子宮頸がんのHPVワクチン接種の機会を逃した方への「キヤッチアップ接種」枠から外れた方のサポート及び9価ワクチン(シルガード9)使用の選択を。

**区の運営について**

**問** ①マイナンバーカード普及促進策は民間のアイデアも

体重児の育児アドバイス等の対応は。都が発行するNICU退院支援手帳(のびのび)を保健師が訪問の際にお渡ししては。⑤子宮頸がんのHPVワクチン接種の機会を逃した方への「キヤッチアップ接種」枠から外れた方のサポート及び9価ワクチン(シルガード9)使用の選択を。

体重児の育児アドバイス等の対応は。都が発行するNICU退院支援手帳(のびのび)を保健師が訪問の際にお渡ししては。⑤子宮頸がんのHPVワクチン接種の機会を逃した方への「キヤッチアップ接種」枠から外れた方のサポート及び9価ワクチン(シルガード9)使用の選択を。

**感染症対策、暮らし、福祉、教育等を区長、教育長に質問**



日本共産党  
 苫 孝二 議員

用語解説 ※グルーミング  
 性交やわいせつな行為などをする目的で、親切を装って子どもを手なづけること。

**区民のいのちと暮らしにかかわる国政問題について**

**問** ①平和憲法第9条を守るよう政府に求めよ。②核兵器禁止条約に署名、批准するよう求めよ。被爆の実相を伝えるため、小中学生の代表を広島、長崎に派遣すべき。

**区長** ①国政の場で議論されるべき。②求める考えはない。講演会や平和記念パネル展示を開催、派遣する考えはない。

**新型コロナウイルス感染症対策について**

**問** ①基金を活用し感染防止対策強化、区民への支援を。

②PCR等検査が無料で何度でも行えるよう政府に求め、区として実施を。3回目の接種は、出張所に相談・予約できる窓口設置を。③保健師を定数化し、増員を。区独自に病床確保を。④落語家や俳優など、国や都にどんな支援を求めたか、区の支援策は。区独自に中小業者に固定費支援を。学生に独自の給付金を。

**区長** ①基金は貴重な財源として効果的に活用。②感染状況に応じ検討。区施設の窓口での丁寧な対応を検討。③定数化は慎重かつ適正に判断。第6波に備えて十分に確保。④財政支援継続を求め、区の支援策は検討段階。特別融資制度の拡充や受付期間延長により支援、区独自補助は困難。区独自給付金の考えはない。

**区長** ①基金は貴重な財源として効果的に活用。②感染状況に応じ検討。区施設の窓口での丁寧な対応を検討。③定数化は慎重かつ適正に判断。第6波に備えて十分に確保。④財政支援継続を求め、区の支援策は検討段階。特別融資制度の拡充や受付期間延長により支援、区独自補助は困難。区独自給付金の考えはない。

**暮らし、福祉、教育最優先の区政への転換について**

**問** ①大企業奉仕はやめて福祉・教育優先を。②介護職員や保育士の賃金引上げを求め、区は補助を。③子どもの国保料均等割の廃止、国保料引下げを。④特別養護老人ホームの増設を直ちに実施すべき。

**区長** ①公共の福祉増進に資するもので積極的に支援。②区独自に補助する考えはない。③区独自で行う考えはない。④多様な整備手法を検討。

**問** ①渋谷図書館廃止について、住民、利用者に説明がないまま、どんな議論がされたのか。②学校給食無償化に踏み出すべき。③35人学級を実施し、30人学級に向け準備を。④無償化は、現在考えていない。⑤国及び都の基準に基づいて行っていく。

**渋谷図書館廃止等について**

**問** ①渋谷図書館廃止について、住民、利用者に説明がないまま、どんな議論がされたのか。②学校給食無償化に踏み出すべき。③35人学級を実施し、30人学級に向け準備を。④無償化は、現在考えていない。⑤国及び都の基準に基づいて行っていく。

**問** ①渋谷図書館廃止について、住民、利用者に説明がないまま、どんな議論がされたのか。②学校給食無償化に踏み出すべき。③35人学級を実施し、30人学級に向け準備を。④無償化は、現在考えていない。⑤国及び都の基準に基づいて行っていく。

**問** ①渋谷図書館廃止について、住民、利用者に説明がないまま、どんな議論がされたのか。②学校給食無償化に踏み出すべき。③35人学級を実施し、30人学級に向け準備を。④無償化は、現在考えていない。⑤国及び都の基準に基づいて行っていく。

**デジタル化と区民奉仕について**

**問** ①地方公共団体情報システム標準化・共通化での基盤連携の課題は。一時後退する事務はあるか。国との連携含め当区が目指すICT活用、DXの未来像は。②区民へ具体的・積極的なアウトリーチできているか。職員能力向上

**行政のデジタル化と区民への奉仕等、8点について伺う**



立憲民主党  
 小田 浩美 議員

**教育長** ①安全を確保できないほど老朽化が進み、継続的に検討した結果、閉館とした。



赤レンガのしやれた渋谷図書館



並木橋から見た渋谷川

に資する取組の現状と課題は。  
**副区長** ①情報少なく未確定部分もあり、国の動向を注視後退はない。自治体の根幹をなす福祉事業の重層的支援に、もとの確実な対応。②庁内横断型支援体制を整える。区民満足度向上を意識した取組を継続。

暮らしとまちづくりについて

女性の健康応援施策について

れた額は。廃止の条例改正は拙速、検討の継続を。②富山臨海学園跡地は区民の意見を踏まえ積極的な活用を検討を。  
**区長** ①宮繕課と資産総合管理課で想定し、4、5億からそれ以上と聞いている。②松本翔議員への答弁のとおり。

**問** ①水道道路・都営住宅を都から区へと移管を行う構想の具体的状況は。渋谷駅周辺のバリアフリー動線案内強化と課題は。渋谷川の臭いの問題、緑と水の空間、環境整備の再検討を。②ヘリコプター騒音苦情相談の体制づくりを。  
**区長** ①水道道路沿道の現状分析等に取り組み。バリアフリー事業の状況を確認し推進を図る。再検討の考えはない。臭い対策は研究を重ねる。②苦情内容を関係機関に連絡。

小中学校教育について

**問** ①夏休み延長の授業日数減で、学校への指導と児童、教員への影響は。②スクールサポートスタッフ増員、ボランティア導入を。③ICT活用は全校偏らない体制を。④ネットいじめ対策で教育委員会の責務は。⑤ESD(持続可能な開発のための教育)の取組は。⑥ユネスコスクールへ加盟を。⑦小学校学校選択希望制廃止で児童数の増減は。⑧標準服購入の支援策は。購入せず、着用しない選択肢は。  
**教育長** ①学習活動には大きな影響はない。②増員の予定はない。ボランティアは既に導入。③実態を把握、好事例を共有する。④方針を示し学校の取組を支援。⑤総合的学習の中で取り組んでいる。⑥希望する学校を支援。⑦大幅な学級減はない。⑧

特段の支援はない。着用は学校判断。

選挙投票の利便性について

**問** ①期日前投票所の柔軟な開設体制と増設を。②利便性を重視した投票所の設置を。③共通投票所の導入を。  
**選管委員長** ①利便性のみの観点から増設を行う考えはない。③コストや安全性に懸念があり導入する考えはない。

災害への取組について

**問** ①地域の小中学生と保護者、自主防災組織、参集職員、各地域団体合同で地域連携強化への体制づくりを。②各世帯の行動調査と分散退避の情報収集は。ホテル等を利用できる特定避難者補助制度を。③災害時情報発信の一元化とスマートフォンでも見やすいホームページの改善を。  
**区長** ①地区防災訓練の仕組みづくり検討。②区民に呼び掛けて対応。補助制度の考えはない。③的確に誘導するため多様な媒体やツールを活用。



新型コロナ第6波の取組について伺う



れいわ渋谷 堀切 稔 議員

世界に逆行する8か月接種について

**問** ①第6波は猛烈な拡大と長期化する、時短や休業に強いられる中小零細企業や、個人に対しても給付をして、区民の生活を支えないのか。②3回目のワクチン接種について、今月15日、厚生労働省の第26回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の資料では、イスラエルの保健省からのデータが報告され、3回目が行われた7月から8月31日まで、2回のワクチンから5か月以上で60歳以上の113万人の方々のデータに基づいて、3回目の接種を行った12日前に、追加接種を行った集団と行っていない集団では、感染症と重症では11・3倍、発症も19・5倍、先に打った方は低かった。医系技官の方々がワクチンの分科会へ、なぜ5か月以内の接種の資料を出したのか。海外では半年以内接種が普通。韓国は4か

一般質問(個人)

月での接種が決定。強く厚生労働省と都に対して早める動きを取るべき。国が決めたからというものは、官僚的だ。6か月以内の接種を目指すべき。  
**区長** ①国や都との責任分担の観点や財政状況を総合的に考えて困難。区独自に個人に支給する考えはない。②2回目接種の完了から原則8か月以上の間隔を置いて接種できる準備を進めている。時期を早める要望を行う考えはない。

気候危機対策に直ちに取組み、子育て支援の強化・拡充を



日本共産党 牛尾 真己 議員

気候危機対策と持続可能なまちづくりについて

**問** ①気候危機打開の緊急性を切迫感をもって受け止めているか。国に二酸化炭素削減目標の引上げ、石炭火力と原発からの撤退を求めよ。②2050年ゼロカーボン宣言を行い削減目標の引上げを。③東京一極集中を加速し温暖化対策に逆行する大企業のための再開発はやめ、持続可能なまちづくりへの転換を。  
**区長** ①温室効果ガスの削減は重要な課題と受け止める。その考えはない。②令和5年度「渋谷区環境基本計画」中

間見直しの中で必要に応じて検討。③渋谷駅周辺の開発は環境に配慮した計画と考える。  
**子育て支援について**

**問** ①全ての希望する子どもが入園できるよう、認可保育園の増設を。国に保育士配置基準と面積基準の引上げを求めよ。②区として高校生まで医療費無料化の実施を。③区内の出産費用を調査し、出産助成金の増額を。④若者や子育て世帯向けの家賃補助を。地域活性化住宅の使用期間は実態に即した柔軟な対応を。  
**区長** ①区立保育室や住宅訪問型保育、待機児童向け特別枠などを留意し受入体制を整えている。求める考えはない。②拡大する考えはない。③国の動向を注視し、引き続きハッピーマザー出産助成について検討。④実施する考えはない。多くの入居者は自ら転居され、ご協力頂いている。

東京2020大会のレガシー等3点を伺う



シブヤ笑顔 伊藤 毅志 議員

東京2020大会のレガシー

**問** ①「生涯スポーツの推進」をレガシーに。②部活動支援で陸上、水泳追加と会場移動

に自転車許可を。③渋谷ユナイテッドの今後の展望は。④各校が観戦した競技のメダリストや選手を当該校に招いては。⑤新国立競技場で中小学校の陸上記録会・競技大会を。  
**区長** ①「つながる機会」を創出し生涯スポーツを推進。②検討。③総合型地域スポーツクラブを目指す。⑤交渉中。  
**教育長** ④10校訪問又は予定。  
**身近な高齢者福祉について**

夢の道について

**問** ①歩行者優先の道づくりを。②今後の自転車ネットワーク整備は。③自転車まちづくり条例制定の進捗は。  
**区長** ①歩車道境界のフラット化を進める。②交通関係機関で効率的な整備推進。③施策の効果検証後策定。



### 町田市の小6ネットいじめ自殺と五十嵐俊子教育長の関与、区長の任命責任等を問う



れいわ 渋谷  
金子 快之 議員

#### 五十嵐氏任命の経緯と責任

**問** ①4月着任の五十嵐氏がいじめを隠ぺいしたと被害者の訴えをフジテレビが報道。区長は知っていたか。②なぜ任命時に議会に隠して報告しなかったのか。③五十嵐氏は教育の責任者として不適任だ。

**区長** ①町田市の件は知っていた。②犯罪歴もなく問題ないと判断し、議会に報告しなかった。③あることないことを言うべきでない。

**教育長** ④身近な明治神宮に行くなど学習している。

#### 学校タブレット端末について

**問** ①トラブル報告の有無。

②セキュリティ対策、動画やチャット利用に制限を。③保護者がログを確認できるか。

**教育長** ①不適切な事例は把握していない。②顔認証で管理。自宅Wi-Fiは接続不可。常時の動画視聴、チャットも制限。③学校への問い合わせにより利用状況確認可能。

#### 北朝鮮人権侵害問題と平和教育

**問** ①岸田総理と歩調を揃え拉致被害者一括帰国、区民意

識啓発を。②学校の取組は。  
**区長** ①国や都と連携を検討。  
**教育長** ②7割以上の学校でアニメ教材「めぐみ」を視聴。

### 新型コロナウイルス感染症対策について等5点を伺う



須田 賢 議員

#### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** コロナ対策で敬老金をカタログギフト送付としたが不評だった。現金に戻すべき。  
**区長** 商品選択が楽しかったとの声もあり、今後、検討。

#### デジタル地域通貨について

**問** 公的個人認証により特定対象者にデジタル商品券等送付し協力店で引き換えれば生理的貧困対策になる。導入を。  
**区長** 他自治体も参考に検討。

#### 奨学金について

**問** 企業が代理返済し損金算入が可能な制度の導入推進を。  
**区長** 区内事業者に周知検討。

#### 防災について

**問** ①夜間帰宅困難者受入施設開設は。②浸水想定区域で雨量計による随時情報発信を。  
**区長** ①人員体制等困難が予想される。国の動向を注視し、鋭意検討。②今後の検討課題。

#### いじめ対策について

**問** ①ID・パスワードの各校長への指示が実行されているかのチェックは。②チャットのログ保全・検証は可能か。  
**教育長** ①指導主事等が学校訪問で確認。②保全しており教育委員会で取得・確認可能。

### 感染症対策、教育、区民生活と区の体制について



鈴木 建邦 議員

#### 区政課題について

**問** ①新型コロナウイルス感染症ワクチン3回目は効率性を優先し、比較的大規模な接種会場を基本に置くべき。②クーポンは早期に送付して区民が臨機応変に対応できるように。③クーポンを接種証明として施設や区関連行事の際に利用して安全を確保すべき。④学校の予備タブレットをクラスに。⑤学級閉鎖の際などのオンライン学習は。⑥渋谷ユニテッドの充実を。  
**区長** ①集団接種会場の文化総合センター大和田に加え個別接種会場を活用。②現状では送付を前倒しする予定はないが臨機応変に対応。③対象施設や行事ごとに検討。⑥私立中学校の生徒も対象とし小

#### 本会議のインターネット録画映像

定例会・臨時会の録画映像を専用サイトに掲載しています(「渋谷区議会 議会中継」でウェブ検索)。本会議開催のおおむね1週間後から映像配信します。

QRコード▶



#### 議会情報公開・個人情報保護実施状況

##### 情報公開関係(令和3年11月1日~11月30日)

請求件数	1件
文書件数	8件
公開件数	8件
非公開件数(不存在)	0件

##### 個人情報保護関係(令和3年11月1日~11月30日)

請求件数	0件
------	----

学校高学年の児童に体験会の開催を検討。生涯にわたるスポーツや文化活動への選択の幅を整え、各種スポーツ科学を取り入れたメニューも検討。  
**教育長** ④破損状況等に応じ順次増やしており、状況を見極めながら対応。⑤いつでもオンライン学習への切替えができるようタブレットを活用した学習を促進するよう指導。

### 全てのアスベスト被害者の早期救済制度創設と被害拡大を防ぐ抜本的対策とを国に求める意見書

建物の改修、解体に伴うアスベスト(石綿)の飛散によって、現在でもアスベスト被害は続いており、被害を受けた建設業従事者と遺族による集団訴訟では、令和3年5月17日の最高裁判決において、国と建材企業の責任が認定された。

これを受け、同年6月9日には未提訴者への賠償も含めた「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」が成立し、国による賠償が図られている。一方、建材企業の賠償は進まず、また「屋外作業等」等、国の責任は認められなかったものの健康被害に苦しむ被害者もいる。

よって、渋谷区議会は、国会及び政府に対し、国と建材企業の拠出金を原資とした補償基金制度など、全てのアスベスト被害者が早期救済される制度の創設を検討するよう求めるとともに、アスベスト被害拡大を防止するための抜本的対策を講じるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月8日

渋谷区議会議長 名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
厚生労働大臣  
国土交通大臣  
環境大臣

あて

### 定期接種の機会を逃した女性に対するヒトパピローマウイルスワクチン接種機会の確保ならびにより効果の高いがん予防対策を求める意見書

ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンは定期接種であるにもかかわらず、2013年6月以降、積極的勧奨を差し控えたまま8年余が経過した。これに伴い、2000年4月~2005年3月生まれの女性のほとんどが、接種機会を逃した。大阪大学の研究グループの研究によれば、このまま接種がなされなければ、全国で約22,000人の女性が防げたはずの子宮頸がん罹患し、約5,500人の女性が子宮頸がんを命を落とすと推計されている。

定期接種を受けていない女性のうち、自ら希望し任意接種を受ける女性は、高額な費用を自己負担しなければならず、万一副作用が発生した場合の補償にも公的接種での補償との差が発生する。経済的理由により任意接種ができない場合、がん予防に経済的格差が発生し、これから妊娠・出産を考える女性の選択肢が失われることは、公衆衛生上重大な問題である。

2021年11月26日、厚生労働省より、積極的勧奨を再開する旨が通知され、積極的勧奨差し控えの期間に定期接種の期間が重なった1997~2005年生まれの9世代を対象としたキャッチアップ接種も検討されている。9価ワクチンも承認されたことから、早急に予防接種法施行令を見直し、8年間の遅れを取り戻した上でがん予防対策をより強化する必要がある。

よって渋谷区議会は女性の命と健康を守るため、国会及び政府に対し、HPVワクチンの任意接種を希望する女性への負担を軽減するための措置をより広く行うこと、及び早期に9価のHPVワクチンを定期接種の対象に加えることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月8日

渋谷区議会議長 名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
厚生労働大臣

あて

\*質問・答弁は要旨を掲載しています。

詳しい内容は、区議会ホームページまたは会議録(2月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は区政資料コーナー、区立図書館でご覧になれます。

# 委員会の活動状況

## 常任委員会

### 総務委員会

▼こくみん共済coop(全国労働者共済生活協同組合連合会)とシブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定を締結したとの報告を受けました。企業や大学等と協働し、地域の社会的課題を解決するため、区が更にコーディネートとしての役割を担うよう要望しました。

▼男女平等・多様性社会推進行動計画(素案)について報告を受けました。さらに全庁で横断的に相談・支援ができるよう要望しました。

▼渋谷区公共施設等総合管理計画の改定について報告を受けました。区民福祉の増進に寄与し、現在のサービスレベルを維持・向上させるために、財源を確保するとともに、建物更新の優先順位付け、官民連携手法の活用など費用の削減に努めるよう求めました。

▼令和4年7月から実施予定のプラスチックの資源回収について報告を受けました。最終処分場の延命化や温室効果ガスの排出削減による地球環境への負荷軽減を図るため、廃プラスチックを分別回収するもので、区民が混乱しないよう、図解を用いる等丁寧な

### 区民環境委員会

▼令和4年7月から実施予定のプラスチックの資源回収について報告を受けました。最終処分場の延命化や温室効果ガスの排出削減による地球環境への負荷軽減を図るため、廃プラスチックを分別回収するもので、区民が混乱しないよう、図解を用いる等丁寧な

## 文教委員会

▼旧第二美術分庁舎の一部をスタートアップ企業のコワーキングオフィスや区内のファッション・アパレル事業者などへの支援に活用すると報告を受けました。区民サービスとして成果が見える取組となることを要望しました。

▼ふるさと渋谷フェスティバルのオンラインの開催について報告を受けました。配信した映像を記録として残すとともに、今後の有効活用を検討するよう求めました。

▼一般社団法人渋谷ユニテッドによる部活動支援事業について報告を受け、技術指導と生活指導の双方に取り組むことと、部活動の実施回数増を検討するよう要望しました。

### 福祉保健委員会

▼新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)について報告を受けました。特に高齢者の接種予約については1、2回目の経験に基づき事務を検証し、改善を行い混乱することなく



渋谷ユニテッドが提供する部活動改革

## 議会運営委員会

▼11月24日、第4回渋谷区議会定例会が招集されました。当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案として、渋谷区手数料条例の一部を改正する条例など条例3件、一般会計補正予算(第4号)、渋谷区文化総合センター大和田の指定管理者の指定についてなど指定管理者の指定10件、特別区道路線の認定2件、特別区人事及び厚生事

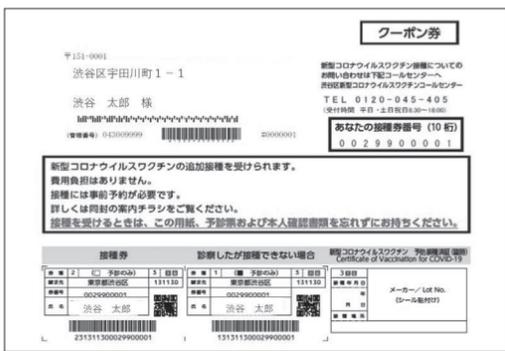
▼区立中学校希望校調査書の集計結果について報告を受けました。区立中学校の魅力を広く伝えつつ、全生徒が希望校に通える方策を求めました。

▼令和4年度区立幼稚園・幼児教育の質や長時間の預かり保育など、多様な保護者のニーズに応えるよう求めました。

▼令和4年新成人を祝う会について、記念式典は1月10日の成人の日に、昨年度と同じく地域ごとに2回に分けて行うこと、また、LINE CUBE SHIBUYAにて開催すると報告を受けました。

### 特別委員会

▼11月15日、東京都児童相談センターの視察を行いました。令和2年度の虐待相談受理件数は、前年と比べ都児童相談所の件数は横ばいであるが、世田谷区・江戸川区・荒川区の3区が開設した児童相談所との合計件数では増加しています。また、都と区の児童相談所の連携状況及び、練馬区に設置した児童相談所サテライトオフィスの運営状況につ



3回目接種クーポン券の見本

## 交通・公有地問題特別委員会

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月24日、第4回渋谷区議会定例会が招集されました。当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案として、渋谷区手数料条例の一部を改正する条例3件、一般会計補正予算(第4号)、渋谷区文化総合センター大和田の指定管理者の指定についてなど指定管理者の指定10件、特別区道路線の認定2件、特別区人事及び厚生事

▼11月15日、東京都児童相談センターの視察を行いました。令和2年度の虐待相談受理件数は、前年と比べ都児童相談所の件数は横ばいであるが、世田谷区・江戸川区・荒川区の3区が開設した児童相談所との合計件数では増加しています。また、都と区の児童相談所の連携状況及び、練馬区に設置した児童相談所サテライトオフィスの運営状況につ

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

児童養護施設広尾フレンズ視察

## 多様性社会推進特別委員会

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

児童養護施設広尾フレンズ視察

## 五輪・パラリンピック対策特別委員会

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

児童養護施設広尾フレンズ視察

## 多様性社会推進特別委員会

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

▼11月16日に「区内の交通問題に係る懇談会」を渋谷・原宿・代々木の3警察署及び各交通安全協会関係者を招いて開催しました。まず警察側から、緊急事態宣言下の秋の交通安全運動期間中における感染対策を考慮した各警察署の取組と交通事故発生状況について、報告を受けました。区内での人身事故発生件数は減少傾向にあるが、自転車関与の事故は多発しているとの報告を受けました。次に各委員から、日頃、各地域で住民から寄せられている横断歩道の増設や標識の設置等に関する要望等を伝えました。解決に向けた提案を含め、様々な意見を交わしました。委員会として、今後も交通安全に関する問題について3警察署と協力し、対応していくことを確認しました。

児童養護施設広尾フレンズ視察

構成人数が  
3人以上の会派

# 新春を迎えての各会派の抱負

## 渋谷区議会自由民主党議員団

「安心して住み続けられるまち渋谷」構築のため  
区政全般にわたる課題に今年も全力で取り組みます

あけましておめでとうございます。昨年も区民の皆様からの絶大なご支持、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2年に及ぶ新型コロナウイルスの猛威が続く中でも、区政の重要課題である感染症対策として、ワクチン接種の円滑な実施や子育て世帯生活支援、生活困窮者自立支援、地域活性化事業等、国や東京都と連携した様々な助成や区独自の対策を行って参りました。

福祉では、改定された高齢者福祉計画、介護保険事業計画に基づき、整備された福祉施設の本格稼働によるサービスの充実、新たな障がい者福祉施設の建設着工など、安心して暮らせる渋谷の構築を進めています。子育て支援では「渋谷区子育てネウボラ」を拠点に妊娠期から18歳に至るまで、子育て全般の相談と支援の充実を図りました。教育ではICTを活用した本区独自の効果的教育の推進、渋谷ならではの部活動改革を進める一般社団法人「渋谷ユナイテッド」による専門的プログラムの提供など、多様な生徒の要望に応えながら教職員の負担軽減も進めます。また制定された条例に基づき「いじめ」への対応も強化して参ります。

本年も自由民主党議員団は引き続き万全な感染症対策と安心して暮らせる渋谷の構築に全力で取り組んで参ります。

## シブヤを笑顔にする会

ウィズコロナにおいて、感染症対策の徹底とともに  
ちがいをちからに変える区政を前進させてまいります

あけましておめでとうございます。旧年中はコロナ感染症対策にご理解ご協力賜り、心より御礼申し上げます。

「シブヤを笑顔にする会」ではこれまででも、コロナ対策としてワクチン接種体制の構築や介護施設の面会環境整備、「なんでもスマホ相談」の拡充、低所得世帯やひとり親世帯への生活支援等を区長に提言し、実現してまいりました。また、去年は念願の保育園待機児童ゼロを達成、子育てネウボラの拠点施設の開設や学校ICT教育の拡充、インクルーシブ公園の整備、手話言語条例の制定、防災行政無線の内容を電話でお知らせするサービスなど、子育て・教育・福祉・防災施策等を更に充実させることができました。

本年も区内事業者への感染症対策支援や区民の健康維持・向上のための施策、学校部活動の充実、災害対策の強化、西参道や玉川上水旧水路緑道整備等、感染症対策と共に、本区が抱える諸課題の解決や、区民福祉向上のため取組を更に進めます。引き続き、政策提案型会派として区民の笑顔のため力を尽くしてまいりますので、ご遠慮なく皆様のご意見をお聞かせください。

コロナ終息と皆様のご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。本年もよろしくお願ひいたします。

## 渋谷区議会公明党

新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組み、  
さらなる区民福祉・区民サービス等の充実に努めます

あけましておめでとうございます。

昨年は区民の皆様よりあたたかいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に予断を許さない中、長谷部区長へ緊急要望を提出し、徹底した感染拡大防止と新型コロナワクチン接種の促進に全力で取り組んで参りました。

一方、コロナ禍であっても区民福祉、区民サービスを停滞させることなく一層充実させることができました。子育て支援では我が会派が提案してきた、妊娠期から子どもが18歳になるまで、切れ目なく支援する『渋谷区子育てネウボラ』の新拠点が昨年8月に完成。一貫した相談支援が本格的に始まりました。高齢者福祉では、デジタルバインド(情報格差)解消事業が昨年9月からスタート。スマートフォンを日常的に活用することを目的にスマホの貸与と講習会を行い手厚く支援しています。教育においては、我が会派が提案した『渋谷区いじめ防止等対策条例』が昨年9月に制定。決して許すことができないいじめをなくすため、地域を挙げて子どもたちを守り、区が一丸となって環境整備に取り組んで参ります。

本年も公明党は「ひとりの声を大切に」更なる区民サービスの充実に努め、皆様の声が区政に反映して参ります。

## 日本共産党渋谷区議会議員団

コロナからいのちとくらしを守り、福祉・教育・子育て  
優先の区政に！渋谷図書館存続に全力をあげます

あけましておめでとうございます。

日本共産党区議団は、コロナからいのちとくらしを守るため、PCR検査の拡大や医療・保健所の体制強化、自粛と一体の補償を求めました。また、区民運動と結んで介護保険料の減額や介護・障がい者施設の減収補填などを実現しました。

長谷部区政は突然、区立渋谷図書館の廃止を打ち出すとともに、17年連続の国民健康保険料の値上げや、介護利用料の負担増とサービスの切捨てを押し付けました。一方、大企業のもうけのために、渋谷駅周辺再開発に17億2,400万円、グローバル拠点づくりとスマートシティ推進に3億156万円もの区税を投入しています。

党区議団は、大企業優先を転換し、コロナ対策の強化、国保料の引下げ、学校給食の無償化、認可保育園や特別養護老人ホームの待機者(児)解消、ケア労働者の処遇改善、商店街・中小業者の支援強化など1,126億円の基金も活用し、くらし、福祉、教育、子育て優先の区政に全力をあげます。

また、憲法第9条を守り、消費税5%減税、気候危機打開やジェンダー平等の実現に奮闘します。みなさんと力を合わせて羽田空港新飛行ルートと都立病院の独立行政法人化の撤回に全力を尽くします。

## 立憲民主党渋谷

新型コロナウイルス感染症から区民生活、区内事業者  
を守る区政運営を引き続き要望してまいります

あけましておめでとうございます。

昨年も立憲民主党渋谷に対し力強いご支援、ご協力を賜りましたこと深く感謝致します。

昨年は5月より新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まり、年末時点では約7割の方が2回目のワクチン接種を終了いたしました。今年は3回目のワクチン接種が予定されていますが、接種を希望する方が迅速に受けられる対策を進めてまいります。

教育については、保護者から新型コロナウイルス感染症による学校ごとの対応の違いに戸惑いの声を多く伺うことになりました。子どもたちの大切な成長過程において、学力、体力、気力の低下が生じないようにハイブリッド授業等を含めあらゆる手法を活用しきめ細かな対応を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が発生して約2年がたち、この間、仕事を失った方、収入が減少した方、通学が困難になった方等年齢を問わず困難を抱えることになった方に対しては各種救済制度の利用に結び付けられるようわかりやすい制度の周知を行ってまいります。

私たち立憲民主党は今後も区民の皆様へ寄り添い、多様性を認め合う社会の実現に取り組んでまいります。

### 議員の年賀状等は廃止しています

渋谷区議会では、「虚礼等廃止に関する決議」を行い、区議会議員の年賀状・寒中見舞いなどの挨拶状は廃止しております。この紙面を借りて、ご挨拶にかえさせていただきます。

区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



### 次回定例会のお知らせ

- 令和4年第1回定例会は、2月22日から開かれる予定です。
- 主に、令和4年度各会計予算が審議されます。
- 本会議は、初日と2日目、3日目に一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。



### あけまして おめでとう ございます

今回は、第4回定例会の内容を中心に掲載しました。今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

■区議会事務局調査係  
TEL 03-3463-1096  
FAX 03-5458-4939  
メールアドレス  
div-kugikai@shibuya.tokyo



SHIBUYA CITY